

# 兵庫県のにり漁場環境情報 (東播海域 4号)

2021年11月15日発行  
 兵庫のにり研究所

県下全域で大型珪藻コシノディスカスが発生しており、減少傾向にあった発生量はここにきてやや増加しています。そのため、窒素は大阪湾水の影響が見られる魚住漁場以東の沖筋で概ね2~3  $\mu\text{g at/L}$ 前後、林崎~二見漁場東側の地先では概ね3~4  $\mu\text{g at/L}$ でした。二見漁場以西では陸水等の影響により特異的に高い地点を除き、1  $\mu\text{g at/L}$ 前後の値でした。

(水温) 漁場内平均18.9℃。平年及び昨年値より0.2℃高い。  
 (塩分) 平均31.28psu。前回(31.68)より0.4psu低い。  
 (栄養塩、珪藻) 各海域のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は以下の通り。  
 二見漁場以西の地先で1600~2000細胞(前回値:600~1200細胞)、沖筋で700~1000細胞程度(前回値:250~500細胞前後)大阪湾水の影響が見られる明石海峡部~魚住漁場で400~650細胞(前回値:100~200細胞)と増加していた。  
 西播の伊保・白浜漁場では、地先で2100細胞(前回値:1600~1900細胞)、沖筋で1100細胞(前回値:500~600)とやや増加していた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	21.1	18.9	19.1	19.1
窒素	3.3	2.7	6.5	3.4
リン	0.43	0.39	0.63	0.52

(11/5)

(11/16)

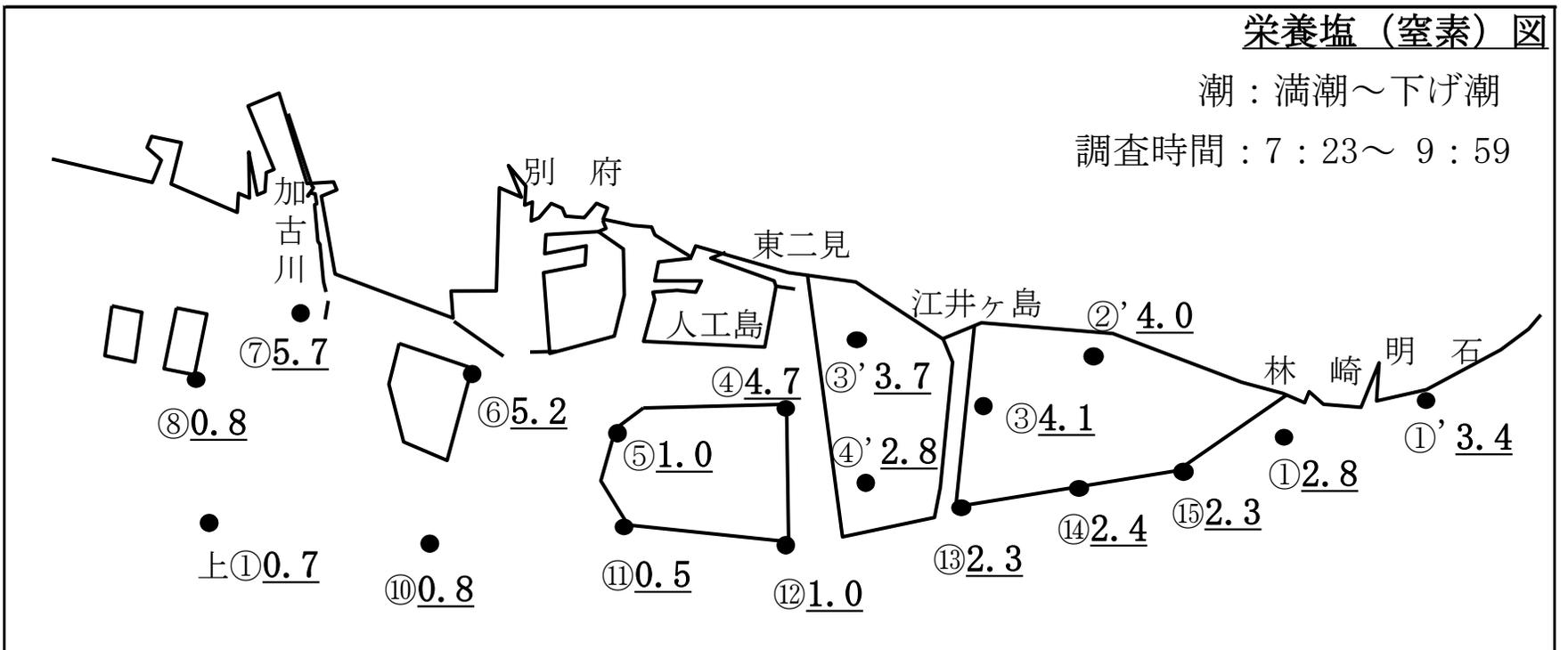
西播地先					
伊保地	水温	18.4℃	伊保沖	水温	18.6℃
	窒素	3.0		窒素	1.0
	リン	0.43		リン	0.30
白浜地	水温	18.9℃	白浜沖	水温	19.3℃
	窒素	0.7		窒素	0.5
	リン	0.27		リン	0.26

2021年11月15日調査

## 栄養塩(窒素) 図

潮：満潮~下げ潮

調査時間：7:23~9:59



## 水温図

